

平成28年8月30日

## 教育委員会定例会議案書

草津市教育委員会

付議事項

- 議第40号 平成27年度草津市歳入歳出決算に対する意見を市長に申し出るにつき議決を求めることについて
- 議第41号 平成28年度草津市一般会計補正予算に対する意見を市長に申し出るにつき議決を求めることについて
- 議第42号 平成29年度使用教科用図書採択につき議決を求めることについて
- 議第43号 草津市教育委員会事務外部評価委員会委員の委嘱につき議決を求めることについて
- 議第44号 草津市スポーツ推進委員の委嘱につき議決を求めることについて
- 議第45号 草津市通学区域審議会委員の委嘱につき議決を求めることについて

議第40号

平成27年度草津市歳入歳出決算に対する意見を市長に申し出るにつき議決を  
求めることについて

上記の議案を提出する。

平成28年8月30日

草津市教育委員会  
教育長 川那邊 正

平成27年度草津市歳入歳出決算に対する意見を市長に申し出るにつき議決を求めることについて

平成27年度草津市歳入歳出決算に対する意見を市長に申し出るにつき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第29条の規定に基づき、本委員会の議決を求める。

記

意見 特になし

# 平成27年度歳入歳出決算

(教育委員会分)

平成28年8月30日開催 教育委員会資料

平成 27 年 度 会 計 別 決 算 の 概 要

(単位：千円)

区分 会計別	歳 入									歳 出						歳入歳出 差引残額 (C-F)	
	予 算 額				調定額 (B)	収入済額 (C)	不 納 欠損額 (D)	収 入 未済額 (B-C-D)	予算額に対 する収入済 額の増減 (C-A)	予 算 額				支 出 済 額 (F)	翌年度 繰越額 (G)		不 用 額 (E-F-G)
	当 初	補 正	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充当額	計 (A)						当 初	補 正	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計 (E)				
一般会計	50,820,000	34,099	899,689	51,753,788	50,325,338	47,461,013	98,581	2,765,744	△ 4,292,775	50,820,000	34,099	899,689	51,753,788	46,440,480	3,976,653	1,336,655	(576,559)
国民健康 保険事業	12,907,600	569,613	0	13,477,213	14,463,675	13,568,166	187,367	708,142	90,953	12,907,600	569,613	0	13,477,213	13,275,365	0	201,848	292,801
財産区	59,900	19,487	0	79,387	78,945	78,945	0	0	△ 442	59,900	19,487	0	79,387	78,945	0	442	0
学校給食 センター	579,400	204	0	579,604	574,522	574,204	54	264	△ 5,400	579,400	204	0	579,604	574,149	0	5,455	55
駐車場 事業	180,600	0	0	180,600	175,804	175,804	0	0	△ 4,796	180,600	0	0	180,600	175,804	0	4,796	0
介護保険事業 (保険事務助定)	6,706,000	359,678	0	7,065,678	6,997,701	6,959,758	9,390	28,553	△ 105,920	6,706,000	359,678	0	7,065,678	6,860,322	0	205,356	99,436
介護保険事業 (介護サービス 支 助 定)	63,100	5,499	0	68,599	67,800	67,800	0	0	△ 799	63,100	5,499	0	68,599	66,968	0	1,631	832
後期高齢者 医療	1,123,300	19,199	0	1,142,499	1,133,153	1,125,365	574	7,214	△ 17,134	1,123,300	19,199	0	1,142,499	1,120,688	0	21,811	4,677
合 計	72,439,900	1,007,779	899,689	74,347,368	73,816,938	70,011,055	295,966	3,509,917	△ 4,336,313	72,439,900	1,007,779	899,689	74,347,368	68,592,721	3,976,653	1,777,994	(576,559)

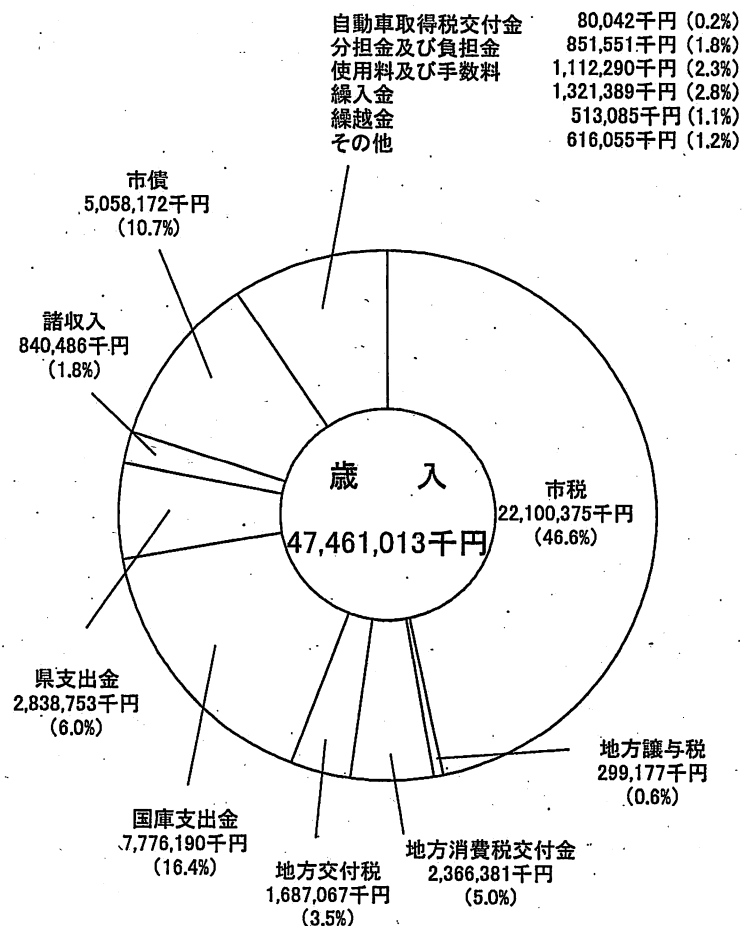
( )内は繰越財源額

# 平成 27 年 度 一 般 会 計 決 算 の 概 要

## 1. 歳入

(単位：千円・%)

款 別	予算額 (A)	決 算 額		差引過 不足額 (B-A)	収入率 (B/A)
		(B)	構成比		
1. 市税	21,944,317	22,100,375	46.6	156,058	100.7
2. 地方譲与税	277,000	299,177	0.6	22,177	108.0
3. 利子割交付金	32,000	35,042	0.1	3,042	109.5
4. 配当割交付金	75,000	110,357	0.2	35,357	147.1
5. 株式等譲渡所得割交付金	14,000	120,060	0.2	106,060	857.6
6. 地方消費税交付金	2,384,000	2,366,381	5.0	△ 17,619	99.3
7. 自動車取得税交付金	41,000	80,042	0.2	39,042	195.2
8. 地方特例交付金	114,230	114,230	0.2	0	100.0
9. 地方交付税	1,716,514	1,687,067	3.5	△ 29,447	98.3
10. 交通安全対策特別交付金	19,681	21,301	0.0	1,620	108.2
11. 分担金及び負担金	880,144	851,551	1.8	△ 28,593	96.8
12. 使用料及び手数料	1,141,018	1,112,290	2.3	△ 28,728	97.5
13. 国庫支出金	9,598,666	7,776,190	16.4	△ 1,822,476	81.0
14. 県支出金	3,120,065	2,838,753	6.0	△ 281,312	91.0
15. 財産収入	111,592	125,493	0.3	13,901	112.5
16. 寄附金	119,626	89,572	0.2	△ 30,054	74.9
17. 繰入金	1,910,163	1,321,389	2.8	△ 588,774	69.2
18. 繰越金	513,085	513,085	1.1	0	100.0
19. 諸収入	834,415	840,486	1.8	6,071	100.7
20. 市債	6,907,272	5,058,172	10.7	△ 1,849,100	73.2
合 計	51,753,788	47,461,013	100.0	△ 4,292,775	91.7

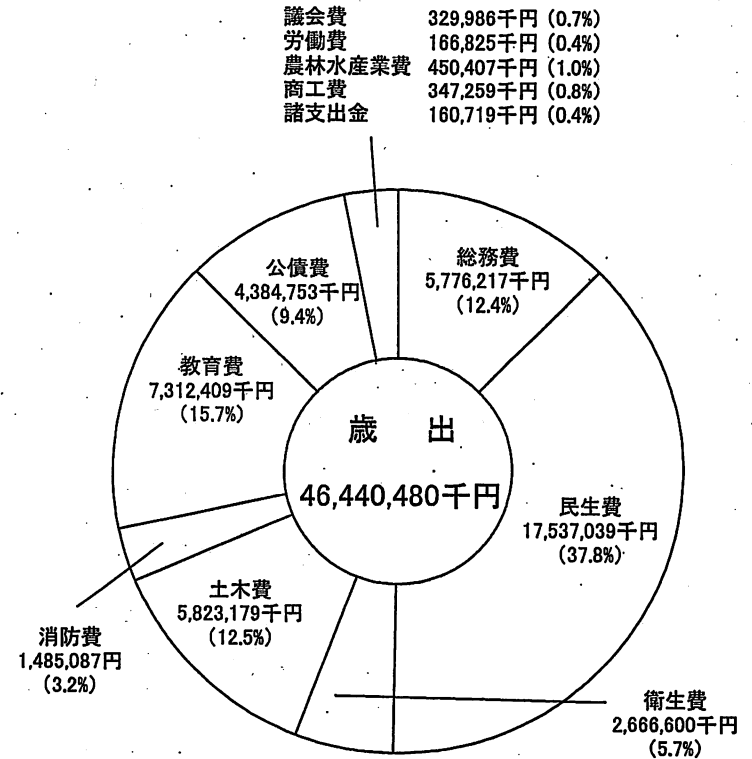


2. 歳出

(単位：千円・%)

款別	予算額 (C)	決算額		不用額 (C-D)	執行率 (D/C)
		(D)	構成比		
1. 議会費	337,415	329,986	0.7	7,429	97.8
2. 総務費	6,113,663	5,776,217	12.4	337,446	94.5
3. 民生費	18,470,939	17,537,039	37.8	933,900	94.9
4. 衛生費	2,822,406	2,666,600	5.7	155,806	94.5
5. 労働費	172,379	166,825	0.4	5,554	96.8
6. 農林水産業費	493,919	450,407	1.0	43,512	91.2
7. 商工費	374,894	347,259	0.8	27,635	92.6
8. 土木費	8,824,242	5,823,179	12.5	3,001,063	66.0
9. 消防費	1,495,394	1,485,087	3.2	10,307	99.3
10. 教育費	8,041,799	7,312,409	15.7	729,390	90.9
11. 公債費	4,387,125	4,384,753	9.4	2,372	99.9
12. 諸支出金	190,000	160,719	0.4	29,281	84.6
13. 予備費	29,613	0	0.0	29,613	0.0
合計	51,753,788	46,440,480	100.0	5,313,308	89.7

( )内は翌年度繰越額





10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
1 教育総務費 1 教育委員会費 (予算額) 2,750 (決算額) 2,069	委員会運営費 (教育総務課) [教育]	2,750	2,069	—	2,069	75.2%	
2 事務局費 (予算額) 353,426 (決算額) 346,646	職員費 (職員課)	304,128	301,258	—	301,258	99.1%	
	事務局運営費 (教育総務課) [教育]	49,298	45,388	—	45,388	92.1%	
3 教育指導費 (予算額) 475,113 (決算額) 462,017	通学区域審議会運営費 (学校教育課) [教育]	144	0	—	0	0.0%	
	障害児就学指導委員会 運営費 (学校教育課) [教育]	353	210	—	210	59.5%	
	展覧会等開催費 (学校教育課) (学校政策推進課) [教育]	431	427	—	427	99.1%	
	教育研究活動推進費 (学校教育課) (学校政策推進課) [教育]	12,679	12,586	県 —	1,500 11,086	99.3%	
	教職員研修費 (学校教育課) (学校政策推進課) [教育]	192	122	—	122	63.5%	

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会の適正な運営に努めた結果、主体的かつ積極的な教育行政の推進を図ることができました。</p> <p>◆教育委員会運営費 2,069 千円  ◇委員報酬 1,930 千円  ◇教育委員会運営諸費 139 千円</p>	—	
<p>職員30人</p> <p>◆一般職員費(事務局費) 301,258 千円</p>	—	
<p>教育委員会事務局内における臨時・嘱託職員の雇用や必要となる事務用品の購入を行った結果、事務局各機関の円滑な運営を図ることができました。</p> <p>◆教育委員会事務局運営費 45,388 千円  ◇嘱託・臨時職員等雇用費 19人 41,857 千円  ◇事務局運営諸費 3,531 千円</p>	—	
<p>平成27年度の開催はありませんでした。</p> <p>◆通学区管理事務費 0 千円</p>	—	
<p>個々の特別な配慮の必要な児童生徒とその保護者を対象に、専門機関、専門家と連携しつつ就学相談を行った結果、個々の教育的ニーズに応じた適正な学びの場としての方向性を示すとともに、教育課程の改善をすすめることができました。</p> <p>◆障害児就学指導委員会運営費 210 千円</p>	—	
<p>美術作品や科学研究作品に触れる機会を提供し、豊かな心の醸成を図るため、各種の展覧会事業を実施しました。その結果、児童・生徒の美術や理科、科学研究活動に対する意欲、関心を高めるとともに、図画工作科(美術科)や理科の教育、学習の充実を図ることができました。</p> <p>◆青少年美術展覧会開催費 396 千円  「青少年美術展覧会」を開催しました。鑑賞者数 7,091人  ◆科学発表展覧会開催費 31 千円  「草津市児童生徒科学研究・発掘工夫作品展」を開催しました。参加者数 1,095人</p>	—	
<p>推進地域として指定を受けた草津市内全小中学校が道德教育に関する多様な取組を行い、その成果を保護者や地域に発信した結果、学習指導要領に基づいた道德教育の質の向上とその一層の充実を図ることができました。下記のように児童生徒の意識や行動に改善が見られるなど、成果をあげることができました。</p> <p>(指定校 草津中生徒の1年間の変容)  「道德の時間の勉強はためになる」77.9%→83.8%、「人の気持ちが分かる人間になりたい」84.9%→90.9%  「人には親切にしたい」89.8%→95.0% 「人の役に立つ人間になりたい」82.4%→89.6%  (指定校 草津第二小児童の1年間の変容)  「道德の時間の勉強はためになる」88.5%→92.5%、「人の気持ちが分かる人間になりたい」94.7%→94.7%  「人には親切にしたい」98.2%→98.2% 「人の役に立つ人間になりたい」93.4%→95.0%  学校図書館の活性化および児童生徒の読書活動推進のため、市内各小中学校に対し、司書等の配置を行った結果、児童生徒の読書量が増え、豊かな感性、確かな学力の育成を図ることができました。</p> <p>◆教育研究推進費 1,500 千円  ◇道德教育総合支援事業 1,500 千円  ◆子ども読書活動推進費 11,086 千円  ◇学校図書館運営支援費 9,212 千円  市内全ての小中学校に司書と、市内巡回指導員を配置しました。  ◇学校図書館運営サポーター配置費 1,574 千円  市内全ての小中学校に、図書館運営サポーターを配置しました。</p>	—	3-01-①
<p>教員の資質向上と本市教育の充実発展を目指して各種研修会を実施しました。その結果、学校経営の充実改善や教科等の指導力の向上を図ることができました。</p> <p>◆教職員研修費 122 千円  ◇学校経営管理研修 26 千円  ◇教科等部会別研修会 96 千円</p>	○	3-01-②

10 教育費					
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳	執行率
	生徒指導推進費 (学校教育課) [教育]	38,611	37,494	県 213 — 37,281	97.1%
	体験学習推進費 (学校政策推進課) [教育]	3,485	3,116	県 3,116	89.4%
	管理運営指導費 (学校教育課) (学校政策推進課) [教育]	18,441	16,749	県 19 — 16,730	90.8%
	地域協働合校推進費 (生涯学習課) [教育]	6,962	6,575	県 2,226 繰 175 — 4,174	94.4%

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>生徒指導上の問題解決に向けて、各中学校に生徒指導主事加配教員を2名配置しました。その結果、生徒指導主事が迅速に問題行動事案に対処することができ、有用な関係機関連携を図ることができました。また、小学校2校にスクーリング・ケアサポーターを配置しました。その結果、不登校児童が安心して別室登校をしたり、児童のアセスメントとプランニングに基づいた学習支援や生活支援を行うことができました。各学校で学校問題対策委員会を開催し、スーパーバイザーに参加していただき、アドバイス・助言をいただきました。その結果、学校体制や児童生徒対応、保護者対応を迅速に進めることができました。また、草津市立いじめ問題調査委員会を開催しました。その結果、専門家の方々から、いじめの早期発見へのアドバイスや教育委員会としての体制づくりを助言いただき、草津市いじめ問題対策連絡協議会へつなげ、各関係機関との連携を図ることができました。</p>		
<p>◆中学校生徒指導主事活動推進費 34,196 千円 中学校市費負担教職員 12人</p> <p>◆生徒指導推進事務費 606 千円 (重) ◇いじめ防止対策推進費 573 千円</p> <p>◆学校支援対策推進費 2,692 千円 ◇スクーリング・ケアサポーター派遣事業 423 千円 (重) ◇いじめ等問題行動対策アドバイザー派遣事業 1,410 千円 ◇グレードアップ連絡会事業 859 千円</p>	○	3-03-①
<p>体験学習を通じて豊かな心を培い、人間性や感受性の豊かな児童生徒の育成に努めました。その結果、中学生チャレンジウィーク事業では、生徒が働くことの尊さを実感し、自分の役割や将来の生き方について考えることができました。また、森林環境学習「やまのこ」事業では、児童が森林への理解と関心を深め、人と豊かにかかわる力を育むことができました。</p>		
<p>◆体験実践活動推進費 3,116 千円 ◇中学生チャレンジウィーク事業費 1,020 千円 ◇森林環境学習「やまのこ」事業費 2,096 千円</p>	-	
<p>特別支援教育や外国人児童生徒への教育相談などの充実に向けて取り組みました。その結果、特別な配慮を要する児童生徒への細やかな支援や、外国人児童生徒に対する翻訳や通訳などの手厚い支援ができました。</p>		
<p>◆学校運営支援費 2,140 千円 ◆特別支援教育推進費 14,116 千円 ◇ことばの教室運営費 12,347 千円 ◇通級指導教室運営費 1,270 千円 ◇特別支援教育事業関係費 499 千円 ◆外国人児童生徒教育支援費 493 千円</p>	○	3-03-③
<p>学校・家庭・地域が連携を図りながら、子どもと大人の学び合いによる地域学習社会を構築するための事業を委託実施しました。また、地域と学校を結ぶパイプ役として、市内7小学校へ地域コーディネーターを配置し、地域資源や人材の発掘を進めました。その結果、地域ごとのよさを生かした、子どもと大人がともに学ぶ事業を展開することができました。</p>		
<p>◆地域協働合校推進費 6,575 千円 ◇小学校地域協働合校推進事業(13小学校) 3,185 千円 ◇中学校地域協働合校推進事業(6中学校) 1,500 千円 (拡) ◇地域コーディネーター謝金(7小学校) 1,735 千円</p>	◎	4-01-③

10 教育費		予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳	執行率
科 目 (千 円)	事 業 名				
	学力向上推進費 (学校教育課) (学校政策推進課) [教育]	183,477	177,911	諸 710 — 177,201	97.0%
	学事管理運営費 (学校教育課) [教育]	12,520	12,052	県 32 — 12,020	96.3%
	教育情報化推進費 (学校政策推進課) [教育]	157,138	156,275	国 3,486 繰 10,175 — 142,614	99.5%
	(前年度繰越)	40,680	38,500	国 18,981 越 19,519	94.6%

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>英語教育推進委員会を年5回開催し、草津市英語教育推進計画を平成28年3月に策定しました。市内全小中学校に英語教育にかかる指導助手を配置し、授業の充実を図ることができました。また、市内13小学校の5年生を対象に、家庭学習プリントによる添削指導を行い、子どもたちの思考力育成に取り組みました。その結果、思考力を要する課題にもかかわらず、高い提出率と回答率となり、家庭学習習慣の定着にもつながりました。</p> <p>◆学力向上重点事業推進費 27,845 千円  ◇英語教育推進事業 15,239 千円  ◇検定事業推進費 9,108 千円  ◇子どもの思考力育成事業 3,498 千円  昨年度の平均提出率 98.5% 抽出問題の無回答率 6.5% 抽出問題の正答率 63%</p> <p>◆学びの教室開催費 6,594 千円  家庭の経済的な理由や社会的な状況にかかわらず、子どもたちが基礎学力や家庭学習の習慣を身につけていくための学びのセーフティネットづくりとして、小学5年から中学3年までの児童生徒を対象に市内4会場それぞれ年間30回の教室を開催しました。市内全19小中学校から143名の参加があり、もっと学びたいと願う子どもと、少しでも多くの学びの機会を与えたいという保護者のニーズの高まりが感じられるとともに、アンケート結果でも、「学力がアップしたと思う」と回答した児童生徒が87%となっており、基礎学力の向上には手応えがあったと捉えています。</p> <p>◆学校改革推進費 2,773 千円  ◇各界トップのスペシャル授業in草津 640 千円  ◇学校教育パイオニアスクールくさつ推進事業 2,133 千円</p> <p>◆学校教育支援教員配置費 22人 64,086 千円 ○ 3-03-①  小中学校市費負担教職員</p> <p>◆教科担任制加配教員配置費 16人 18,446 千円 -  小学校市費負担教職員</p> <p>◆大規模中学校加配教員配置費 2人 2,402 千円 -  中学校市費負担教職員</p> <p>◆学校すこやかサポート支援員配置費 72人 55,765 千円 ○ 3-03-③</p>		
<p>市立中学校の文化部活動やバス通学の児童に対して補助金を交付し、その結果、教育の充実に資することができました。</p> <p>◆中学校文化部活動推進費 529 千円 -  ◆学事管理運営費 9,118 千円 -  ◆学校基本調査費 32 千円 -  ◆児童通学支援費 2,373 千円 -</p>		
<p>小学校に続き、中学校に約1,000台(3学級ごとに35台の割合)のタブレット型コンピュータを導入し、ICTを活用した効果的な授業実践に取り組みました。その結果、児童生徒を対象としたアンケートでは、タブレットPCを使った授業は「よくわかる」「楽しい」と回答した児童生徒の割合が90%を超えたほか、情報活用能力に関する設問でも全ての項目で、タブレットPCの導入前後で数値が大きく上昇しており、子どもたちの学習意欲の向上やスキル習得に大きな効果が得られました。また、教育情報化優良校に市内の14小中学校が認定されました。校務支援システムを導入し、名簿や出席管理、通知表の作成等の業務をシステム化し、事務負担の軽減を図り、子どもと向き合う時間を確保しました。また、教材共有ポータルサイトを導入し、これまで各学校に蓄積された教材や学習指導案等を全ての学校・教職員間で共有し、活用できるシステムを構築しました。これにより、効果的な教材や優れた実践を誰もが利用することが可能となり、教員全体の指導力の向上や授業改善につながりました。</p> <p>(重) ◆学校ICT推進費 139,272 千円 -  総務省「クラウド等の最先端情報通信技術を活用した学習・教育システムに関する実証事業」  検証協力校 …草津小学校、志津小学校、老上中学校  タブレット活用推進リーダー研修会 7回開催  校内職員研修会 38回開催  県内外視察受入回数 全13回</p> <p>◇文部科学省「ICTを活用した教育推進自治体応援事業」 3,486 千円  研究指定(校)…草津小学校、志津小学校、山田小学校、新堂中学校、松原中学校</p> <p>◇タブレットPCおよび教育用PC等リース料 110,054 千円  ◇小学校デジタル教科書利用ライセンス料 18,519 千円</p> <p>(重) ◆校務情報化推進費 17,003 千円 -  ◇校務支援システム 3,306 千円  ◇校務用PC等リース料 9,789 千円  ◇教材共有ポータルサイト 1,240 千円</p> <hr/> <p>◆学校ICT推進費 38,500 千円 -  ◇学校ICT支援員配置費 38,500 千円  ICT支援員7名を配置し、市内各小中学校への巡回支援を行いました。</p>		

10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
4 同和教育指導費 (予算額) 159,094 (決算額) 157,775	職員費 (職員課)	150,080	149,935	—	149,935	99.9%	
	同和教育振興費 (学校教育課) [教育]	504	288	—	288	57.1%	
	同和教育指導推進費 (学校教育課) [教育]	8,510	7,552	県 —	400 7,152	88.7%	
5 教育研究所費 (予算額) 31,520 (決算額) 30,505	教育研究所運営費 (学校教育課) [教育]	31,520	30,505	使 諸 —	8 1,007 29,490	96.8%	
2 小学校費 1 学校管理費 (予算額) 502,146 (決算額) 481,111	小学校管理運営費 (教育総務課) [教育]	74,878	71,331	諸 —	26 71,305	95.3%	
	小学校施設維持管理費 (教育総務課) [教育]	416,176	398,689	国 諸 債 —	63,276 161 97,800 237,452	95.8%	
	(前年度繰越)	11,092	11,091	越	11,091	100.0%	

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
職員13人 ◆一般職員費(同和教育指導費) 149,935 千円	—	
同和地区の青少年の進学を奨励し、教育機会の保障および将来の部落解放の担い手となる青少年の育成に努めるため、修学援助資金の給付を行いました。その結果平成27年度は3名が卒業しました。 ◆修学援助資金給付費 大学生等 4人 288 千円	—	
同和地区児童・生徒の部落解放のための意欲および実践力を養うため自主活動事業の運営等を実施した結果、児童・生徒の学習活動の促進と学習環境の整備、ならびに生活態様の向上を図ることができました。 ◆高校生等人権教育活動費 170 千円 ◆自主活動学級開設費 4,365 千円 ◆同和教育指導推進事務費 2,617 千円 ◆人権教育推進費 400 千円 ◇自尊感情・学びの礎育成プロジェクト事業(県委託) 400 千円	— — — —	
青少年の不登校問題の解決のため、「やまびこ教育相談室」を運営しました。また、教育研究所に学校問題サポートチームを設置し、小中学校からの相談に応じ、問題解決に向けた指導・助言を行いました。その結果、状況の改善が見られました。 やまびこ教育相談室教育相談 平成27年度年間合計件数533件 学校問題サポートチーム ケース会議50回 検討ケース数38件でその95%が状況の改善が見られました。 ◆やまびこ教育相談室運営費 5,874 千円 ◆学校問題サポートチーム運営費 2,112 千円 市内校園の教育課題に基づいて、基礎的研究を行いました。その結果、教育課題を解決する糸口をつかむことができました。 ◆講座開設費 251 千円 ◆教育調査研究費 220 千円 ◆教育研究所運営事務費 13,694 千円 教職員の資質向上のため、スキルアップアドバイザーを配置し、教職員の授業指導力の向上と育成を行いました。その結果、教育者としての基礎的な技能を向上させることができました。 夏期研修講座として全10講座を開催しました。延べ1,113名の参加者があり、95%の参加者が「満足」とアンケートに答えていました。 ◆スキルアップアドバイザー配置費 8,354 千円 学校訪問回数 324回 支援者のべ数 1,083人	○ ○ ○ — — ○	3-03-③ 3-03-① 3-01-② 3-01-②
学校運営に必要な管理用備品、事務用品等を小学校に適切に提供した結果、良好な教育環境を保つことができました。 ◆小学校管理運営費 71,331 千円 (小学校13校 児童数 7,715人/27年5月1日現在)	—	
施設(小学校13校)の適正な維持管理および補修工事を行った結果、教育環境の改善を図ることができました。 ◆小学校施設維持管理費 398,689 千円 ◇施設維持補修費 21,913 千円 老上小学校揚水ポンプ取替修繕 他 ◇施設維持工事費 11,321 千円 志津小学校プールろ過設備改修工事 他 ◇施設管理費 195,397 千円 (光熱水費89,579千円、廃棄物収集運搬業務委託料4,224千円、EV保守点検6,140千円 他) (重) ◇小学校非構造部材改修事業費 170,058 千円 全小学校の体育館および草津小学校校舎棟の非構造部材改修工事を行いました。 また、渋川小学校と玉川小学校の校舎棟非構造部材点検調査業務および実施設計業務を行いました。 ◆小学校施設維持管理費 11,091 千円 (重) ◇小学校非構造部材改修事業費 11,091 千円 全小学校の体育館および草津小学校校舎棟の非構造部材改修工事実施設計業務を行いました。	—	



10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
2 教育振興費 (予算額) 74,297 (決算額) 72,010	小学校教材設備充実費 (教育総務課) [教育]	33,512	31,721	繰 —	1,858 29,863	94.7%	
	小学校就学援助費 (学校教育課) [教育]	40,785	40,289	国 県 —	2,072 58 38,159	98.8%	
3 学校建設費 (予算額) 3,643,748 (決算額) 3,438,640	小学校建設事業費 (教育総務課) [教育]	3,643,748	3,438,640	国 繰 諸 債 —	661,017 300,000 101 1,941,100 536,422	94.4%	
	3 中学校費 1 学校管理費 (予算額) 410,537 (決算額) 369,547	職員費 (職員課)	13,542	13,532	—	13,532	99.9%
	中学校管理運営費 (教育総務課) [教育]	25,956	24,426	—	24,426	94.1%	
	中学校施設維持管理費 (教育総務課) [教育]	362,639	323,189	国 諸 債 —	74,968 32 133,900 114,289	89.1%	
	(前年度繰越)	8,400	8,400	越	8,400	100.0%	
2 教育振興費 (予算額) 48,934 (決算額) 45,907	中学校教材設備充実費 (教育総務課) [教育]	29,692	28,423	繰 —	857 27,566	95.7%	

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
教材備品、学校図書等の整備・充実を図った結果、小学校の教育環境の向上を図ることができました。 ◆小学校教育教材整備費 31,721 千円 ◇教材整備費 23,887 千円 ◇図書整備費 6,912 千円 ◇特別支援学級教材備品整備費 2校4学級(新設)・3校3学級(増設) 922 千円	—	
児童の就学を援助するため、就学援助費および特別支援教育就学奨励費を支給した結果、教育の円滑な実施に資しました。 ◆児童就学援助費 607人 36,172 千円 ◇就学援助費(小学生) 34,482 千円 ◇就学援助システム使用料 1,690 千円 ◆小学校特別支援教育就学奨励費 141人 4,117 千円	—	
交付金の採択時期の関係で、一部の事業を繰越しましたが、小学校施設の工事を行った結果、教育環境の改善を図ることができました。 ◆小学校大規模改造費 131,143 千円 (拡) ◇常盤小学校大規模改造2期工事 130,543 千円 老朽化対策として大規模改造工事を行いました。 ◆小学校校舎等整備費 3,307,497 千円 (重) ◇志津南小学校校舎棟増築工事 186,277 千円 人口増加に伴う必要教室増に対応するため、校舎棟(6教室)の増築工事を行いました。 (重) ◇(仮称)老上第二小学校建設事業費 3,121,220 千円 老上小学校区の児童の教育環境の適正化を図るため、小学校の建設工事を完了しました。その結果、平成28年4月に老上西小学校を開校することができました。	△	3-02-①
職員2人 ◆一般職員費(学校管理費) 13,532 千円	—	
学校運営に必要な管理用備品、事務用品等を中学校に適切に提供した結果、良好な教育環境を保つことができました。 ◆中学校管理運営費 24,426 千円 (中学校6校 生徒数 3,317人/27年5月1日現在)	—	
施設(中学校6校)の適正な維持管理および補修工事を行った結果、教育環境の改善を図ることができました。 ◆中学校施設維持管理費 323,189 千円 ◇施設維持補修費 8,947 千円 高穂中学校放送設備修繕 他 ◇施設維持工事費 9,914 千円 新堂中学校プールろ過設備改修工事 他 ◇施設管理費 62,029 千円 (光熱水費47,615千円、廃棄物収集運搬業務委託料2,086千円、EV保守点検2,352千円 他) (重) ◇中学校非構造部材改修事業費 242,299 千円 全中学校の体育館および武道場の非構造部材改修工事を行いました。 また、草津中学校の校舎棟非構造部材点検調査業務および実施設計業務を行いました。	—	
◆中学校施設維持管理費 8,400 千円 (重) ◇中学校非構造部材改修事業費 8,400 千円 全中学校の体育館および武道場の非構造部材改修工事実施設計業務を行いました。	—	
教材備品、学校図書等の整備・充実を図った結果、中学校の教育環境の向上を図ることができました。 ◆中学校教育教材整備費 28,423 千円 ◇教材整備費 13,741 千円 ◇中学校吹奏楽楽器整備費 老上中学校、玉川中学校 9,033 千円 ◇図書整備費 5,407 千円 ◇特別支援学級教材備品整備費 2校2学級(新設)・増設なし 242 千円	—	

10 教育費							
科 (千円)	目	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳		執行率
		中学校就学援助費 (学校教育課) [教育]	19,242	17,484	国 県 —	899 83 16,502	90.9%
3	学校建設費 (予算額) 461,909 (決算額) 89,167	中学校建設事業費 (教育総務課) [教育]	461,909	89,167	国 諸 債 —	10,277 2 50,700 28,188	19.3%
4	幼稚園費	職員費 (職員課)	300,099	289,276	使 —	43,435 245,841	96.4%
1	幼稚園費 (予算額) 549,583 (決算額) 525,843	幼稚園建設事業費 (幼児課) [子ども]	36,872	34,080	繰 —	8,200 25,880	92.4%
		幼稚園運営費 (幼児課) [子ども]	210,118	200,168	分 使 国 県 諸 —	157 11,851 13 13 99 188,035	95.3%
		(前年度繰越)	2,494	2,319	国 諸 越	1,420 383 516	93.0%
2	教育振興費 (予算額) 98,555 (決算額) 91,111	幼稚園教育振興費 (幼児課) [子ども]	98,555	91,111	国 —	18,937 72,174	92.4%

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>生徒の就学を援助するため、就学援助費および特別支援教育就学奨励費を支給した結果、教育の円滑な実施に資しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆生徒就学援助費 321人 16,147千円</li> <li>◇就学援助費(中学生) 15,254千円</li> <li>◇就学援助システム使用料 893千円</li> <li>◆中学校特別支援教育就学奨励費 61人 1,337千円</li> </ul>	—	
<p>交付金の採択時期の関係で、一部の事業を繰越しましたが、中学校施設の工事を行った結果、教育環境の改善を図ることができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆中学校大規模改造費 89,167千円</li> <li>(拡) ◇草津中学校エレベータ棟増築工事 88,668千円</li> </ul>	△	3-02-①
<p>職員49人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆一般職員費(幼稚園費) 289,276千円</li> </ul>	—	
<p>幼稚園の園舎の整備・充実を図った結果、教育環境の向上を図ることができました。</p> <p>(重) ◆園舎整備費 34,080千円</p> <p>認定こども園に移行するため、笠縫東幼稚園の改修を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇笠縫東こども園改修工事実施設計業務 2,832千円</li> <li>◇笠縫東こども園改修工事および備品購入費 31,248千円</li> </ul>	—	
<p>公立幼稚園の運営や維持管理等を行うことにより、教育環境の向上を図りました。その結果、健全な教育環境を提供できました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆公立幼稚園運営支援費 150,176千円</li> <li>嘱託園長や臨時教員等を配置しました。</li> <li>◆公立幼稚園管理運営費(幼稚園10園 園児数 773人/4月1日現在) 29,459千円</li> <li>公立幼稚園の施設等の維持・管理を行いました。</li> <li>◆幼稚園教育指導研修費 1,027千円</li> <li>幼稚園教員の専門性と資質の向上を図りました。</li> <li>◆幼稚園ステップアップ推進費 1,426千円</li> <li>各幼稚園が特色を活かした経営の充実を図りました。</li> <li>◆特別支援教育推進費 5,966千円</li> <li>特別支援教育支援員を配置しました。</li> <li>◆幼稚園保健推進費 8,746千円</li> <li>健康診断等の実施により、園児および職員の健康の保持増進を図りました。</li> <li>公立幼稚園の保健安全教育を推進する養護教諭を配置しました。</li> <li>◆就労支援型預かり保育事業費 3,368千円</li> <li>子育てと就労の両立を支援し、保育所の待機児童解消に繋がりました。</li> </ul>	— ○ — ○ — — —	6-02-① 6-02-①
<p>(新) ◆親子通園事業費 1,802千円</p> <p>3歳児の親子が定期的に保育体験ができる親子通園を2か園で実施しました。</p> <p>(重) ◆就学前教育サポート事業費 517千円</p> <p>心理や保育の専門家(保育カウンセラー・スーパーバイザー)を活用して、保育環境の質的向上に努めました。</p>	— —	
<p>家庭、地域社会と連携しながら、園児の体験活動の充実、地域に根ざした幼稚園教育の推進に努めました。</p> <p>また、幼稚園就園保護者に対して補助することにより、負担の軽減に努めました。その結果、家庭・地域・保育現場の三位一体となった幼稚園教育が実現できました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆幼稚園運営推進費 2,940千円</li> <li>私立幼稚園運営費補助金</li> <li>◆就園奨励給付・私立幼稚園保育料補助金 88,125千円</li> <li>◇私立幼稚園就園奨励給付事業費 504人 62,097千円</li> <li>◇私立幼稚園保育料補助事業費 23,872千円</li> <li>4・5歳児 376人</li> <li>◆幼稚園教育振興運営費 46千円</li> </ul>	— ○ —	6-02-①

10 教育費							
科 (千円)	目	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳		執行率
5	社会教育費	職員費	67,024	66,778	県	4,527	99.6%
	1 社会教育総務費	(職員課)			—	62,251	
	(予算額) 213,744						
	(決算額) 211,789	社会教育推進費	3,775	2,803	県	28	74.3%
		(生涯学習課)			—	2,775	
		[教育]					
		文化振興費	7,167	6,885	使	130	96.1%
		(生涯学習課)			諸	19	
		[教育]			—	6,736	
		青少年教育費	1,256	1,095	—	1,095	87.2%
		(生涯学習課)					
		[教育]					
		文化施設管理費	134,522	134,228	使	12,314	99.8%
		(生涯学習課)			県	40,000	
		[教育]			諸	399	
					—	81,515	
2	社会同和教育費	社会同和教育研究大会	795	779	—	779	98.0%
	(予算額) 15,954	等開催費					
	(決算額) 13,841	(人権センター)					
		[総合]					



10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
	社会同和教育推進費 (人権センター) [総合]	9,597	8,329	諸 —	631 7,698	86.8%	
	社会同和教育推進費 (学校教育課) [教育]	943	843	—	843	89.4%	
	社会教育関係団体活動 促進費 (人権センター) [総合]	640	510	—	510	79.7%	
	教育文化振興費 (橋岡会館) [総合]	2,451	1,956	県 —	115 1,841	79.8%	
	教育文化振興費 (新田会館) [総合]	1,528	1,424	県 —	91 1,333	93.2%	

事業の成果	施策評価に基づく																												
	成果達成度	施策番号																											
<p>住民主体の人権が尊重されたまちづくりを推進するため、市同和教育推進協議会や学区まちづくり協議会等の活動の充実や支援に努めるとともに、地域や家庭での身近な人権問題を考える場として開催する町内学習懇談会の推進者研修や同和問題市民連続講座を開催し、市民の同和問題をはじめとする人権意識の高揚に努めました。その結果、町内会が主催する町内学習懇談会の市民の延べ参加者数は3,654人でした。</p> <p>◆同和教育推進協議会活動費 1,007千円 ◇草津市同和教育推進協議会の運営 796千円 人権・同和教育を推進する市民組織である草津市同和教育推進協議会の運営にあたりました。</p> <p>◆社会同和教育推進者研修事業費 444千円 ◇町内学習懇談会推進者研修第1第2講座 参加者469人 301千円 町内学習懇談会の推進者研修講座を開催しました。</p> <p>◆同和問題市民講座開設費 講座回数4回 参加者延べ209人 263千円</p> <p>◆社会同和教育啓発費 1,355千円 ◇学習資料「めざめ」の発行 993千円 町内学習懇談会や人権の学習会の資料として作成し、全戸配布をしました。</p> <p>◇「同和問題」の教材作成 99千円 ◇人権・同和問題学習用DVD購入 263千円</p> <p>◆社会同和教育推進事務費 5,096千円 ◇同和教育専門員、人権教育推進員の雇用 4,577千円 人権・同和教育全般に関する指導助言や人権教育を推進するため、同和教育専門員と人権教育推進員を雇用しました。</p> <p>◆各種研究会参加費 164千円 人権センター職員の研修として、全国人権・同和教育研究大会等に参加しました。</p>	—																												
<p>人権・同和教育研究大会等を開催し、市民の人権問題、同和問題の解決を図るための教育上の諸課題について研究の成果を交流した結果、この成果を全市民に広げ、人権・同和教育の一層の充実を図ることができました。</p> <p>◆人権・同和教育研究大会開催費 843千円 ◇第47回草津市人権・同和教育研究大会 参加者967人 843千円</p>	○	1-01-①																											
<p>社会教育関係団体(各保幼小中PTA等)が自主的に行う人権・同和教育推進事業(講演会、研修会、啓発資料作成)に対して補助金を交付し、人権・同和教育に関する学習活動の支援を行いました。その結果、社会教育関係団体の会員の人権意識の高揚に資することができました。</p> <p>◆社会教育関係団体活動費補助金(39団体 研修会等開催回数 86回) 510千円</p>	—																												
<p>地域住民の教育文化の向上や福祉の増進を図るため、様々な講座等を開催すると共に、自主活動事業を行いました。その結果、教育文化の向上と同和教育の推進・啓発が図られ、自主的な仲間作りを促すことができました。</p> <p>◆教育文化振興費 3,380千円 ◇教育文化振興事業 大人を対象に生花教室や編物教室等の開催により、教育文化の向上と合わせて同和教育の推進・啓発に努めました。また、子どもを対象に仲間づくりを進めるために書道教室等を開催しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>延人数</th> <th>金額</th> <th>アウトソーシング金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋岡会館</td> <td>194</td> <td>3,016</td> <td>924千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>新田会館</td> <td>118</td> <td>1,288</td> <td>(3,356千円)</td> <td>(3,356千円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※新田会館：隣保館等運営費で予算計上</p> <p>◇青少年健全育成事業 小学生、中学生を対象に自主活動学級や夏期集中学習教室等の開催により、仲間作りや生きる力を高める取り組みを進めると共に、合宿等の共同活動を通して互いの人権を大切に育てる子どもの育成に努めました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>延人数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋岡会館</td> <td>122</td> <td>2,031</td> <td>1,032千円</td> </tr> <tr> <td>新田会館</td> <td>126</td> <td>2,976</td> <td>1,364千円</td> </tr> </tbody> </table>		回数	延人数	金額	アウトソーシング金額	橋岡会館	194	3,016	924千円	0千円	新田会館	118	1,288	(3,356千円)	(3,356千円)		回数	延人数	金額	橋岡会館	122	2,031	1,032千円	新田会館	126	2,976	1,364千円	—	
	回数	延人数	金額	アウトソーシング金額																									
橋岡会館	194	3,016	924千円	0千円																									
新田会館	118	1,288	(3,356千円)	(3,356千円)																									
	回数	延人数	金額																										
橋岡会館	122	2,031	1,032千円																										
新田会館	126	2,976	1,364千円																										



10 教育費							
科 目 (千円)	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳		執行率	
3 公民館費 (予算額) 2,816 (決算額) 2,326	講座開設費 (まちづくり協働課) [まち]	2,816	2,326	諸 —	680 1,646	82.6%	
	職員費 (職員課)	68,729	68,623	—	68,623	99.8%	
4 図書館費 (予算額) 239,360 (決算額) 234,096	管理運営費 (図書館) [教育]	113,823	110,223	使 諸 —	646 163 109,414	96.8%	
	管理運営費 (南草津図書館) [教育]	56,808	55,250	諸 —	61 55,189	97.3%	
	職員費 (職員課)	90,752	90,723	—	90,723	100.0%	
5 文化財保護費 (予算額) 196,319 (決算額) 188,576	文化財調査費 (文化財保護課) [教育]	5,163	5,158	国 県 —	2,500 1,250 1,408	99.9%	
	開発関連遺跡調査費 (文化財保護課) [教育]	39,131	32,699	諸 —	32,264 435	83.6%	

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>13公民館において、地域の実情に応じた各種講座を開催した結果、住民の地域参画や地域活動の活性化による地域のまちづくりを推進するとともに、現代課題等の学習の機会を提供することができました。</p> <p>◆高齢者教室開設費 1,229 千円 (183回、6,194人)</p> <p>◆まちづくり講座事業費 1,097 千円 (56回、2,321人)</p>	-	
<p>職員9人</p> <p>◆一般職員費(図書館費) 68,623 千円</p>	-	
<p>広く市民に利用される図書館としての確かな図書館資料等の収集や整備を図り、適正な管理運営を行いました。その結果、赤ちゃんからお年寄りまで多くの市民の皆さんに図書館を快適に利用いただくことができました。</p> <p>◆図書館施設管理費 27,487 千円</p> <p>◆図書館運営費 82,519 千円</p> <p>(新) ◇図書館図書ICタグ導入費 12,024 千円</p> <p>貸出冊数 756,904 冊(うち移動図書館利用12,923冊)</p> <p>貸出人数 144,624 人(うち移動図書館利用1,938人)</p> <p>新規登録人数 2,439 人</p> <p>予約件数 72,906 件</p> <p>全資料数 337,917 冊</p> <p>資料購入点数 11,524 点</p> <p>◆子ども読書活動推進費 217 千円</p>	- ○	4-01-①
<p>南草津駅前に位置している利便性を生かし幅広い層に利用される図書館として、的確な図書館資料等の収集や整備を図り、適正な管理運営を行いました。その結果、赤ちゃんからお年寄りまで多くの市民の皆さんに図書館を快適に利用いただくことができました。</p> <p>◆南草津図書館施設管理費 13,725 千円</p> <p>◇空調設備修繕等 3,553 千円</p> <p>◇清掃業務委託料 983 千円</p> <p>◇フェリエ南草津管理負担金 9,189 千円</p> <p>◆南草津図書館運営費 41,525 千円</p> <p>(新) ◇図書館図書ICタグ導入費 854 千円</p> <p>貸出冊数 441,748 冊</p> <p>貸出人数 107,434 人</p> <p>新規登録人数 1,657 人</p> <p>予約件数 53,360 件</p> <p>全資料数 177,227 冊</p> <p>資料購入点数 9,562 点</p>	- ○	4-01-①
<p>職員10人</p> <p>◆一般職員費(文化財保護費) 90,723 千円</p>	-	
<p>各種開発の事前に42件の試掘調査及び個人住宅建築等に伴う6件の発掘調査を実施しました。また、市内に残る歴史的建造物4件の調査を実施しました。その結果、それぞれの遺跡の性格や歴史的建造物の年代等の内容を把握することができました。</p> <p>◆埋蔵文化財発掘調査費 5,000 千円 埋蔵文化財の調査 調査実施面積 2,174㎡</p> <p>◆未指定文化財調査費 158 千円 市内歴史的建造物調査 調査件数 4件</p>	○ -	5-02-①
<p>開発の事前に事業者と調整を図りながら埋蔵文化財の発掘調査を進めました。その結果、消滅する遺構の実態を恒久的に記録保存しました。</p> <p>◆宅地開発等関連遺跡発掘調査費 32,699 千円 調査実施面積 9,074㎡</p> <p>民間開発に伴う発掘調査8件を実施しました。 (発掘調査：柳遺跡2件、柳差遺跡他3遺跡、草津宿場町遺跡、中畑遺跡、大將軍遺跡、宮西遺跡、南笠古墳群)</p>	○	5-02-①

10 教育費							
科 (千円)	目	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳		執行率
		史跡草津宿本陣保存整備費 (文化財保護課) [教育]	16,064	15,992	国 —	7,604 8,388	99.6%
		史跡野路小野山遺跡保存整備費 (文化財保護課) [教育]	1,495	1,480	—	1,480	99.0%
		文化財保護推進費 (文化財保護課) [教育]	10,915	10,441	繰 上 —	2,855 202 7,384	95.7%
		史跡草津宿本陣管理運営費 (草津宿街道交流館) [教育]	20,373	20,169	使 用 —	2,930 43 498 16,698	99.0%
		草津宿街道交流館運営費 (草津宿街道交流館) [教育]	12,426	11,914	使 用 —	1,258 845 9,811	95.9%
6	青少年対策費 (予算額) 25,689 (決算額) 24,378	青少年対策費 (生涯学習課) [教育]	25,689	24,378	県 繰 上 —	3,742 760 19,876	94.9%

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>史跡草津宿本陣内土蔵2・4の保存修理工事(工事は平成29年度まで)に着手しました。その結果、土蔵2・4の適切な保存に向けた取り組みを進めることができました。</p> <p>◆史跡草津宿本陣整備費 15,992 千円  ◇土蔵2ほか保存修理工事関連事務費 615 千円  ◇土蔵2ほか保存修理設計監理ほか委託 4,064 千円  ◇土蔵2ほか保存修理工事請負費 11,313 千円</p>	○	5-02-②
<p>史跡野路小野山製鉄遺跡の指定地等の荒廃を防ぐため除草清掃を行いました。その結果、良好な日常管理が図れました。</p> <p>◆史跡野路小野山製鉄遺跡整備費 1,480 千円  ◇環境整備業務委託 1,404 千円</p>	-	
<p>所有者が行う文化財保存事業に対し補助金を交付して、適正な保存管理・伝承を図りました。また、歴史資料の公開や活用に努めました。その結果、市民の文化財保護意識の高揚の一助となりました。</p> <p>◆文化財保護助成費 6,639 千円  文化財保存事業補助金の交付 22件  ◆文化財保護推進費 2,581 千円  臨時職員雇用(2人)・発掘調査要員社会保険料ほか  ◆(仮称)歴史伝統館整備推進費 1,014 千円  ◇草津市歴史資料コレクション展の開催 観覧者数 1,091人 135 千円  ◇収集歴史資料定温湿倉庫保管業務 保管点数 496点 539 千円  ◇野路岡田遺跡ほか出土木製品保存処理 処理点数 5点 340 千円  ◆文化財普及啓発費 207 千円  ◇草津市文化財年報の刊行 300部 162 千円  ◇草津の古代を掘る2015の開催 参加者数 91人 45 千円</p>	○	5-02-②
<p>史跡草津宿本陣の公開管理を適切に行うとともに、季節によって異なる本陣の魅力を紹介する事業を展開し、積極的に文化財の活用を図った結果、引き続き第5次総合計画第2期基本計画のベンチマークとして目標に掲げた入館者数を確保することができました。また、史跡草津宿本陣に併設した本陣楽座館での伝統文化定期公演は2年目に入り、本陣の魅力を継続的に発信することができました。</p> <p>◆史跡草津宿本陣管理費 20,169 千円  ◇施設公開・維持管理費 年間入館者数 18,803人 17,939 千円  ◇史跡草津宿本陣楽座館運営費 受講者数 643人 2,230 千円</p>	○	5-02-③
<p>草津宿街道交流館に良好な環境で観覧者を迎えることができるよう、施設の維持管理を行いました。また、地元の商店街の歴史をテーマとした展示や歴史講座などの事業を実施した結果、第5次総合計画第2期基本計画のベンチマークとして目標に掲げた入館者数を確保することができました。</p> <p>◆草津宿街道交流館運営費 11,914 千円  ◇施設維持管理費 年間入館者数 14,545人 11,362 千円  講座等受講者数 358人  ◇テーマ展開催費 テーマ展観覧者数 5,460人 552 千円</p>	○	5-02-③
<p>青少年の非行防止を図るため、相談体制の充実や各種団体との連携、支援を強化しました。その結果、青少年の育成に関する関係機関等の連携や、少年の社会参加に繋げることができました。</p> <p>◆青少年育成活動費(青少年育成推進員配置費、青少年育成市民会議活動費補助) 3,618 千円  ◆青少年対策推進費(青少年問題協議会運営費等) 215 千円  ◆少年センター管理運営費 20,545 千円</p>	○ - ○	3-04-②  3-04-①

10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
6 保健体育費 1 保健体育総務費 (予算額) 413,863 (決算額) 405,370	職員費 (職員課)	62,712	62,707	諸 —	7 62,700	100.0%	
	スポーツ推進費 (スポーツ保健課) [教育]	10,944	10,078	—	10,078	92.1%	
	市民スポーツ大会推進 費 (スポーツ保健課) [教育]	6,700	6,444	—	6,444	96.2%	
	市民スポーツ団体活動 支援費 (スポーツ保健課) [教育]	11,539	11,331	—	11,331	98.2%	
	学校体育施設開放推進 費 (スポーツ保健課) [教育]	28,634	28,079	諸 —	4,319 23,760	98.1%	
	学校体育推進費 (スポーツ保健課) [教育]	6,903	6,388	—	6,388	92.5%	
	学校保健推進費 (スポーツ保健課) [教育]	41,505	40,144	—	40,144	96.7%	

事業の成果	施策評価に基づく																
	成果達成度	施策番号															
職員8人 ◆一般職員費(保健体育総務費) 62,707千円	—																
市民のスポーツへの積極的な参加の促進を図るため、各種のスポーツ推進施策を行いました。その結果、生涯スポーツおよび競技スポーツの推進を図ることができました。 ◆スポーツ推進審議会運営費 247千円 ◆スポーツ推進委員活動推進費(4人×13学区=52人) 5,419千円 ◆各種大会出場者激励金 972千円 ◇スポーツ選手各種大会出場激励金(申請65件、交付328人) 882千円 ◇草津市民スポーツ大賞(表彰3人) 90千円 ◆スポーツ振興計画推進事業費 3,440千円 (重) ◇草津市スポーツ推進計画策定支援業務 3,186千円	— — — — —																
市民の体育、スポーツに対する実践意識や関心を高めるため、各種スポーツ大会を開催しました。その結果、市民の体力づくり、健康づくりと併せて、市民相互の交流を図ることができました。 ◆市民体育大会開催費補助金(参加者1,863人) 952千円 ◆県民体育大会等出場支援補助金(派遣者462人) 1,361千円 ◆駅伝競走大会開催費補助金(参加者923人) 550千円 ◆チャレンジスポーツデー開催費補助金(参加者5,706人) 2,866千円 ◆各種大会負担金 270千円 ◆各種大会補助金 445千円 ◇市民スポーツ・レクリエーション祭(参加者895人) 195千円	○ ○ — — — —	4-02-① 4-02-①															
社会体育、スポーツの普及と推進を図るため、関係団体の育成に努めました。その結果、各関係団体の特色あるスポーツ活動の促進を図ることができました。 ◆体育協会事業費補助金 9,221千円 ◇(一社)草津市体育協会事業補助金 1,785千円 ◇(一社)草津市体育協会運営補助金 7,436千円 ◆スポーツ少年団育成費 210千円 ◆総合型地域スポーツクラブ補助金(会員数556人) 1,400千円 ◆各種スポーツ団体活動支援費 500千円	— — — — — —																
市民のスポーツ、レクリエーションの身近な活動の場として、小学校および中学校の体育館やグラウンドを開放し、地域スポーツの普及、推進に努めました。その結果、多くの市民が体育館やグラウンドを利用し、スポーツ活動を促進することができました。 ◆学校体育施設開放推進費 28,079千円 ◇学校体育施設開放推進事業 4,319千円 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>体育館</th> <th>グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録団体数</td> <td>146団体</td> <td>51団体</td> </tr> <tr> <td>登録者数</td> <td>2,723人</td> <td>898人</td> </tr> <tr> <td>利用回数</td> <td>4,638回</td> <td>2,169回</td> </tr> <tr> <td>開放校数</td> <td>13校</td> <td>11校</td> </tr> </tbody> </table> ◇グラウンド照明施設改修工事(草津・矢倉・笠縫東小学校) 23,760千円		体育館	グラウンド	登録団体数	146団体	51団体	登録者数	2,723人	898人	利用回数	4,638回	2,169回	開放校数	13校	11校	○	4-02-①
	体育館	グラウンド															
登録団体数	146団体	51団体															
登録者数	2,723人	898人															
利用回数	4,638回	2,169回															
開放校数	13校	11校															
小学校および中学校における学校体育の充実を努めました。その結果、児童・生徒の健全な心身の育成を図ることができました。 ◆中学校体育推進費 3,865千円 (重) ◇中学校体力向上プロジェクト事業 1,575千円 ◇中学校体育部活動選手派遣補助 781千円 ◆小学校体育推進費 2,523千円 (重) ◇小学校体力向上プロジェクト事業 860千円 ◇ジュニアスポーツフェスティバルKUSATSU(参加児童1,250人) 1,559千円	— — —																
児童、生徒および教職員の健康の保持増進を図り、学校における保健管理に努めました。その結果、疾病の早期発見や生活習慣の改善、学校環境の向上を図ることができました。 ◆校医等配置費 16,265千円 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tbody> <tr> <td>内科医</td> <td>42人</td> <td>歯科医</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>専門医</td> <td>13人</td> <td>薬剤師</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table> ◆児童・生徒等健康診断費 12,342千円 (児童・生徒の受診者:心電図3,649人、検尿11,231人、ぎょう虫3,977人) (教職員の受診者:健康診断614人、胃検診187人) ◆就学時健康診断費(受診者1,324人) 1,202千円 ◆学校環境衛生管理費 1,221千円 ◆学校保健推進事務費 6,529千円 ◇中学校スクールランチ運営費 4,993千円 ◆学校保健推進養護教諭配置費 2,585千円	内科医	42人	歯科医	40人	専門医	13人	薬剤師	18人	— — — — — — —								
内科医	42人	歯科医	40人														
専門医	13人	薬剤師	18人														

10 教育費							
科 (千円)	目	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳		執行率
		学校安全推進費 (スポーツ保健課) [教育]	14,224	13,649	分 県 —	4,681 663 8,305	96.0%
		学校給食センター特別 会計繰出金 (スポーツ保健課) [教育]	230,702	226,550	—	226,550	98.2%
2	体育施設費 (予算額) 122,442 (決算額) 119,685	社会体育施設管理運営 費 (スポーツ保健課) [教育]	122,442	119,685	使 諸 —	352 20,865 98,468	97.7%

事業の成果	施策評価に基づく																																		
	成果達成度	施策番号																																	
<p>小学校および中学校における安全な環境を整えるとともに、学校管理下における負傷等に対する医療費等を給付しました。その結果、安全で安心な教育環境の整備を行うことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆日本スポーツ振興センター負担金(医療費等給付1,476件) 10,314 千円</li> <li>◆通学路対策費(防犯ブザー配布数1,500個) 1,639 千円</li> <li>◆地域ぐるみの学校安全推進費(講座等参加者3,949人) 598 千円</li> <li>◆児童・生徒安全対策費 624 千円</li> <li>◆学校災害賠償補償保険料 474 千円</li> </ul>	-	3-03-②																																	
<p>学校給食センター特別会計へ繰り出しました。その結果、安定した学校給食の運営を行うことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆学校給食センター特別会計繰出金 226,550 千円</li> </ul>	-																																		
<p>社会体育施設の管理運営を合同会社草津市スポーツ振興事業体に委託し、適正な運営に努めるとともに、施設設備の改善を図りました。その結果、安全で安心な施設管理を行うことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆社会体育施設管理運営費 119,685 千円</li> <li>(新) ◇三ツ池運動公園防球ネット設置工事 26,568 千円</li> <li>◇総合体育館移動式バスケットゴール整備 7,668 千円</li> <li>◇社会体育施設指定管理料 77,529 千円</li> <li>◇社会体育施設の土地借上料(野村グラウンドの借地等) 6,346 千円</li> <li>◇三ツ池運動公園の維持管理費 635 千円</li> <li>◇健康広場の維持管理費 549 千円</li> </ul> <p>(社会体育施設の利用実績)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">利用者</td> <td style="padding-left: 20px;">総合体育館</td> <td style="text-align: right;">127,851 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>市民体育館</td> <td style="text-align: right;">75,162 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ふれあい体育館</td> <td style="text-align: right;">19,608 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>野村グラウンド</td> <td style="text-align: right;">242,652 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>野村テニスコート</td> <td style="text-align: right;">20,994 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>志津運動公園</td> <td style="text-align: right;">19,974 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">(廃棄物処理施設整備のため、11月末にて廃止)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ふれあい運動場</td> <td style="text-align: right;">35,563 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>武道館</td> <td style="text-align: right;">40,938 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>三ツ池運動公園</td> <td style="text-align: right;">22,340 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td style="text-align: right;">605,082 人</td> </tr> </table>	利用者	総合体育館	127,851 人		市民体育館	75,162 人		ふれあい体育館	19,608 人		野村グラウンド	242,652 人		野村テニスコート	20,994 人		志津運動公園	19,974 人		(廃棄物処理施設整備のため、11月末にて廃止)			ふれあい運動場	35,563 人		武道館	40,938 人		三ツ池運動公園	22,340 人		計	605,082 人	○	4-02-②
利用者	総合体育館	127,851 人																																	
	市民体育館	75,162 人																																	
	ふれあい体育館	19,608 人																																	
	野村グラウンド	242,652 人																																	
	野村テニスコート	20,994 人																																	
	志津運動公園	19,974 人																																	
	(廃棄物処理施設整備のため、11月末にて廃止)																																		
	ふれあい運動場	35,563 人																																	
	武道館	40,938 人																																	
	三ツ池運動公園	22,340 人																																	
	計	605,082 人																																	



1		教育費					
科 目 (千 円)		事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳	執行率	
1 保健体育費		職員費	18,882	18,852	—	18,852	99.8%
1 学校給食センター運営費		(職員課)					
(予算額)	579,604	管理運営費	560,722	555,297	諸	347,611	99.0%
(決算額)	574,149	(学校給食センター)			—	207,686	
		[教育]					



議第41号

平成28年度草津市一般会計補正予算に対する意見を市長に申し出るにつき議決を  
求めることについて

上記の議案を提出する。

平成28年8月30日

草津市教育委員会  
教育長 川那邊 正

平成28年度草津市一般会計補正予算に対する意見を市長に申し出るにつき  
議決を求めることについて

平成28年度草津市一般会計補正予算に対する意見を市長に申し出るにつき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づき、本委員会の議決を求める。

記

意見 特になし

平成28年度草津市補正予算

(一般会計)

◎新規事業 ○拡大・見直し事業

(単位:千円)

所管課	項	目	事務事業名	現計予算額	補正予算額	左の財源内訳		説明
学校政策推進課	教育総務費	教育指導費	教育情報化推進費	184,450	2,462	国	2,462	◎「情報通信技術を活用した教育振興事業(IE-School)」の新規受託のため増額補正を行う。(文部科学省受託事業) 推進校: 志津南小学校、玉川小学校
			学校ICT推進費					

議第42号

平成29年度使用教科用図書の採択につき議決を求めることについて

上記の議案を提出する。

平成28年8月30日

草津市教育委員会  
教育長 川那邊 正

## 平成29年度使用教科用図書の採択につき議決を求めることについて

このことについて、平成28年7月22日に開催された、教科用図書第二採択地区協議会における選定結果に基づき、平成29年度の草津市立小中学校使用教科用図書を、次のとおり採択することにつき、本委員会の議決を求める。

### 記

平成29年度使用教科用図書 別紙のとおり

平成29年度使用教科用図書選定一覧

第二採択地区協議会

小学校 通常の学級（知的障害または弱視でない特別支援学級児童もこれに準ずる）

種 目	選 定 し た 教 科 書 名	
	発行者	教科書番号
国 語	38 光村図書	139 140 239 240 339 340 439 440 539 639
書 写	116 日本文教出版	136 236 336 436 536 636
社 会	2 東京書籍	331 332 531 532 631 632
地 図	46 帝国書院	432
算 数	4 大日本図書	133 233 333 433 533 633
理 科	2 東京書籍	331 431 531 631
生 活	4 大日本図書	133 134
音 楽	27 教育芸術社	132 232 332 432 532 632
図画工作	116 日本文教出版	133 134 333 334 533 534
家 庭	9 開隆堂	532
保 健	224 学研	335 535



平成29年度使用教科用図書選定理由

第二採択地区協議会

小学校 通常の学級

種目	発行者名	理 由
国語	光村図書	単元ごとに学習の流れが明示してあり、学習の見通しを持つことができる。単元末の「たいせつ」につけたい力を整理して示してあり、学習の確かめや発展に活用できる。読むことの単元には、子どもの心に訴えかける教材や読みごたえのある教材が数多く配置されている。関連読書の視点を示し図書紹介をする等、読書の広がりをめざす工夫が見られる。
書写	日本文教出版	姿勢、持ち方のページが充実しており、筆使いを豊富な写真で説明したり、薄墨で筆の通り道を分かりやすくしたりするなど書写の基礎基本が定着するよう工夫されている。本県児童にとって身近な環境である「湖」を題材とし琵琶湖のイラストを添えるなど、児童が環境保全や地域を意識して学習ができるように工夫されている。筆順が一画一画ていねいに示されている。
社会	東京書籍	単元ごとに導入で学習内容を俯瞰させた後、学習の進め方を提示し見通しを持って児童が学習できるように構成されている。児童の学習活動やまとめについて、多種多様な方法が例示されている。ページ構成がすっきりしていて、全体の色づかい・発色もよく読み取りやすい。国旗、国歌についての取り扱いが適切で、国際化、伝統文化の内容も充実している。
地図	帝国書院	社会科学習の際に子どもに触れさせたい情報が豊富に掲載されている。地図の成り立ちや地図帳の使い方がわかりやすく示されている。等高線や市街の範囲を示す色分けが見やすくされるなど、発色も鮮やかで児童が読図しやすいように工夫されている。児童が作成した防災マップを記載する等、どの分野においても児童の興味・関心を高める工夫が見られる。
算数	大日本図書	基礎的基本的な知識および技能を身につけられるように、公式等をシンプルでわかりやすく厳選して記載されている。単元の合間や巻末に補足的な問題を多く設けて、繰り返し学習できるようになっている。滋賀県に係わる教材が豊富で、児童の興味関心が高まりやすい。図、表、写真、挿絵が豊富で児童が学習内容を視覚的に捉えられるような工夫が見られる。
理科	東京書籍	学習の過程をスモールステップにし、児童自らがすすんで考え、予想や仮説をもとに計画的に問題解決できるように工夫されている。事故防止について、観察・実験ごとに適切な注意喚起を行うとともに巻末に既習の実験器具についても再掲載し、使用方法が確認できるようになっている。科学的に書いたり、話し合ったりする活動を促す工夫が見られる。
生活	大日本図書	児童の気付きを促す単元構成になっている。単元の導入部分では、児童が自然に学習に入っていける工夫が見られる。学習するときのマナーやルールの徹底を図り、安全に児童が学習できる手立てを講じている。取り上げている学習活動に無理がなく、どの学校でも取り扱える内容になっている。自己肯定感を高め、他者理解をすすめる手立てがなされている。
音楽	教育芸術社	各学年の目標、及び内容を踏まえて精選された題材や教材が適切に扱われている。楽譜や歌詞等の大きさが適度に見やすく、発達段階にも配慮が感じられる。題材での学びが高められるように工夫されており、その学びがつながるような構成になっている。支援を要する児童にも、重要な部分を見落とすことがないようなユニバーサルデザインになっている。
図画工作	日本文教出版	図版や写真をゆとりを持って掲載してあり、児童にとって見やすいものになっている。児童の活動の様子や表情豊かな写真を多く取り上げ、つくり出す喜びを求める構成になっている。造形遊びの題材について、ダイナミックな活動から限られたスペースでもできる活動まで紹介し、児童にとって取り組みやすい内容となっている。
家庭	開隆堂	製作、実習、話し合いなどの実践的、体験的な学習活動を通して、衣食住に関する基礎的な知識や技能が2年間で段階的に取得できるように構成されている。言葉や図表などを用いて学ぶ場面を多く設定し、「話し合おう」では具体的な例を挙げて言語活動を取り入れた学習方法が示されている。日本の伝統的な食文化や住環境の資料が充実している。
保健	学研	学習指導要領に示された内容が児童の発達段階や興味・関心に即して分かりやすく盛り込まれている。課題が明確で、具体的な調査活動や体験を取り入れながら児童が主体的に見通しを持って学習が進められる構成になっている。専門用語を控えわかりやすい言葉で説明したり、書体を変えたりして、文章が読み取りやすくなるように工夫している。

平成29年度使用教科用図書選定一覧

第二採択地区協議会

小学校 知的障害学級（知的障害を重複する他の特別支援学級児童もこれに準ずる。）

種目	選定した教科書名				
	一般図書		文部科学省著作本	検定本	
	発行者名	図書名	教科書番号	発行者名	教科書番号
国語	あかね書房	もじのえほん かんじ(1)	2 東京書籍 C-111 こくご☆ C-112 こくご☆☆ C-113 こくご☆☆☆	38 光村図書	139 140
		もじのえほん かんじ(2)			239 240
	借成社	五味太郎・言葉図鑑(3) かざることば(A)			339 340
		五味太郎・言葉図鑑(10) なまえのことば			439 440
	ひさかたチャイルド	スキンシップ絵本 かたかなアイウエオ			539 639
	同成社	ゆっくり学ぼうのための「こくご」入門編2(改訂版)			
		ゆっくり学ぼうのための「こくご」1(改訂版)			
		ゆっくり学ぼうのための「こくご」2(改訂版)			
		ゆっくり学ぼうのための「こくご」3(改訂版)			
	戸田デザイン研究室	あいうえおえほん			
		よみかた絵本			
書写	くもん出版	おけいこ はじめてのおけいこ	116 日本文教出版	136 236	
		もじ・ことば3 やさしいひらがな 1集		336 436	
		もじ・ことば10 カタカナおけいこ		536 636	
		もじ・ことば12 漢字おけいこ			
社会	福音館書店	みぢかなかがくシリーズ 町たんけん -はたらく人みつけた-	2 東京書籍	331 332	
		福音館の科学シリーズ ぼくらの地図旅行		531 532	
		福音館の科学シリーズ 絵で見る日本の歴史		631 632	
評論社	スカーリーおじさんのはたらく人たち				
地図	戸田デザイン研究室	につぼんちず絵本	46 帝国書院	432	
	平凡社	新版 はじめましてにほんちず			
算数	同成社	ゆっくり学ぼうのための「さんすう」1	17 教育出版 C-111 さんすう☆ C-112 さんすう☆☆(1) C-113 さんすう☆☆(2) C-114 さんすう☆☆☆	4 大日本図書	133 233
		ゆっくり学ぼうのための「さんすう」2			333 433
		ゆっくり学ぼうのための「さんすう」3			533 633
		ゆっくり学ぼうのための「さんすう」4			
		ゆっくり学ぼうのための「さんすう」5			
	戸田デザイン研究室	1から100までのえほん			
とけいのえほん					
ひさかたチャイルド	スキンシップ絵本 かずのえほん				
理科	ひかりのくに	改訂新版 体験を広げるこどものずかん8 あそびのずかん	2 東京書籍	331 431	
		こどものずかんMio7 くさばな・き			531 631
	岩崎書店	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん			
		絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかん 一野の花と虫たち			
	福音館書店	福音館の科学シリーズ 昆虫 ちいさななかまたち			
	フレーベル館	ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび			
フレーベル館の図鑑ナチュラ ひとのからだ					

平成29年度使用教科用図書選定一覧

第二探択地区協議会

小学校 知的障害学級（知的障害を重複する他の特別支援学級児童もこれに準ずる。）

種目	選定した教科書名				
	一般図書		文部科学省著作本	検定本	
	発行者名	図書名	教科書番号	発行者名	教科書番号
生活	こぐま社	こぐまちゃんえほん第3集 しろくまちゃんのほっとけーき		4 大日本図書	133 134
	偕成社	子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー 子どものマナー図鑑(3) でかけるときのマナー			
音楽	ひかりのくに	改訂新版 どうようえほん1 あそびうたのほん・CDつき	2 東京書籍 C-111おんがく☆ C-112おんがく☆☆ C-113おんがく☆☆☆	27 教育芸術社	132 232 332 432 532 632
	大日本絵画	メロディーえほん ICピアノえほん 四季のどうよう -12カ月			
図画 工作	ポプラ社	あそびのひろば1 はんがあそび あそびのひろば4 はりえあそび		116 日本文教 出版	133 134 333 334 533 534
	岩崎書店	あそびの絵本 クレヨンあそび			
		あそびの絵本 えのぐあそび			
		あそびの絵本 ねんどあそび			
	さえら書房	たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうじつ1			
	学研	あそびのおうさまずかん リサイクルこうさく増補改訂			
家庭	偕成社	坂本廣子のひとりでクッキング(1) 朝ごはんつくろう!		9 開隆堂	532
	山と溪谷社	家庭科の教科書 小学校低学年～高学年用			
保健	偕成社	子どもの健康を考える絵本(5) こんなときどうするの?		224 学研	335 535
	福音館書店	かがくのとも絵本(わくわく・にんげん) きゅうきゅうばこ			
	金の星社	やさしいからだのえほん4 むしばはどうしてできるの?			
	ひかりのくに	こどものずかんMio9 ひとのからだ			

平成29年度使用教科用図書選定理由

小学校 知的障害学級

学校教育法第34条第1項、同第49条、同附則第9条、学校教育法施行規則第139条、及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第5項等の規定に基づいて、文部科学省検定教科書、文部科学省著作教科書及び一般図書の中から、教科用図書第二探択地区内の小学校知的障害学級の児童の学習に適切なものを選定した。

当探択地区内における知的障害学級児童の障害の内容や程度は様々であり、これらの児童に可能なかぎり対応できるよう配慮した。選定した各図書は、学習指導要領に示された教科の目標や内容を踏まえており、児童の発達段階に即応し、児童が親しみをもって効果的に学習できるものである。

平成29年度使用教科用図書選定一覧

第二採択地区協議会

小学校 弱視学級（弱視を重複する他の特別支援学級児童もこれに準じる）

種目	選定した教科書名				
	一般図書		文部科学省著作本	検定本	
	発行者名	図書名	教科書番号	発行者名	教科書番号
国語	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書(全学年)		点字版 A-121~123 A-221~223 A-321~324 A-421~424 A-521~524 A-621~624	38 光村図書	139 140 239 240 339 340 439 440 539 639
書写	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書(全学年)			116 日本文教出版	136 236 336 436 536 636
社会	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書(全学年)		点字版 A-321~325 A-521~527 A-621~627	2 東京書籍	331 332 531 532 631 632
地図	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書(全学年)			46 帝国書院	432
算数	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書(全学年)		点字版 A-121~129 A-221~232 A-321~331 A-421~432 A-521~532 A-621~630	4 大日本図書	133 233 333 433 533 633
理科	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書(全学年)		点字版 A-321~324 A-421~425 A-521~525 A-621~625	2 東京書籍	331 431 531 631
生活	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書(全学年)			4 大日本図書	133 134
音楽	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書(全学年)			27 教育芸術社	132 232 332 432 532 632
図画工作	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書(全学年)			116 日本文教出版	133 134 333 334 533 534
家庭	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書(全学年)			9 開隆堂	532
保健	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書(全学年)			224 学研	335 535

平成29年度使用教科用図書選定理由

小学校 弱視学級

学校教育法第34条第1項、同第49条、同附則第9条、学校教育法施行規則第139条、及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第5項等の規定に基づいて、文部科学省検定教科書、文部科学省著作教科書及び一般図書の中から、教科用図書第二採択地区内の小学校弱視学級の児童の学習に適切なものを選定した。

当採択地区内における弱視学級児童の障害の内容や程度は様々であり、これらの児童に可能なかぎり対応できるよう配慮した。選定した各図書は、学習指導要領に示された教科の目標や内容を踏まえており、児童の発達段階に即応し、児童が親しみをもって効果的に学習できるものである。

平成29年度使用教科用図書選定一覧

第二採択地区協議会

中学校 通常の学級（知的障害または弱視でない特別支援学級生徒もこれに準ずる）

種 目		選 定 し た 教 科 書 名			
		発 行 者		教 科 書 番 号	
国語		3 8	光村図書	731	831 931
書写		2	東京書籍	731	
社会	地理的分野	4 6	帝国書院	727	
	歴史的分野	1 1 6	日本文教出版	733	
	公民的分野	2	東京書籍	929	
地図		4 6	帝国書院	724	
数学		4	大日本図書	729	829 929
理科		6 1	啓林館	732 833	733 932 832 933
音楽	一 般	1 7	教育出版社	725	825 826
	器楽合奏	1 7	教育出版社	773	
美術		3 8	光村図書	727	827
保健体育		2	東京書籍	725	
技術・家庭	技術的分野	2	東京書籍	724	
	家庭的分野	2	東京書籍	724	
外国語		2	東京書籍	727	827 927

## 平成29年度使用教科用図書選定理由

中学校 通常の学級

第二採択地区協議会

種目	発行者名	理 由
国語	光村図書	音読・発表の基本が身に付くよう順序立てて配列され、日常生活に生かせるよう設定されている。文学的・説明的文章、詩歌等が幅広い分野から掲載され、読書案内でも多数の本を紹介し、読書意欲の喚起につなげている。古典は三段構成で分かりやすい。脚注と学習用語集が充実している。「学習をふり返る」の内容が具体的に分かりやすい。
書写	東京書籍	楷書から行書へと段階的に学習を進めている。毛筆の学習が硬筆に生かせるよう書き込み欄を用意している。活用の手順がチャート式で示され、学習活動に有効な用例が多い。書写本来の楽しさを味わい、生活や日常の学習に生かせるよう工夫している。書写テストや自己評価欄があり、目的を意識した主体的学習ができるようにしている。
地理	帝国書院	世界や日本の諸地域の特色が比較できる資料が多く、特に統計資料が充実している。生徒自身が課題を設定し、自主的・探求的に調査を進められる工夫がある。滋賀県に関する資料が多く、環境教育の視点で思考を促している。見開き2ページで1単位時間が構成されており、本文と資料がバランスよく配置され、学習しやすくなっている。
歴史	日本文教出版	政治、産業、社会、文化について時代ごとにバランスよく配置し、歴史の流れと各時代の特色が理解しやすい。歴史的意義や関連を示す統計、地図、表等の資料が豊富に掲載されている。各章末に年表、地図を提示し、その時代を自分の言葉でまとめさせたり、テーマを設定して話し合わせたりしている。グローバル化、環境問題、人権侵害、震災からの復興等を取り上げている。
公民	東京書籍	単元初めに学習課題が提示されている。身近な問題を取り上げ、考え、話し合い、発表するなど、思考力・判断力・表現力の育成を図れるようにしている。章末には学習した内容を確認する問題があり、学習を振り返り、基礎・基本が定着できる。写真、新聞記事、イラスト、表が充実している。
地図	帝国書院	地図の活用方法が丁寧に分かりやすく説明されている。地図からの様々な情報が読み取りやすいように、随所に視点を示している。世界や日本の主題図が充実している。生徒が自ら課題を見つけられるよう、随所にポイントを示している。世界の中の日本の状況を読み取ったり、滋賀の状況を捉えたりできるような資料が用意されている。
数学	大日本図書	導入部分では既習事項との関連を重視しており、写真やイラストが鮮やかで興味・関心が持てる。基礎的・基本的な知識・技能が確実に身に付く設問や、節末・巻末の問題は、習熟を図る内容が充実している。1時間の内容が見開き2ページに整理され、使いやすい。数学的活動を通して、日常場面で活用できる題材を上手く扱っている。
理科	啓林館	観察実験の方法や基礎的な操作が、分かりやすく丁寧に記述されている。課題が分かりやすく、レポート作成や科学的な言葉を使った話し合い活動、発表ができるよう工夫されている。別冊に学習のまとめがあり、自学自習に活用しやすい。課題研究に関しては、探求活動に沿った分かりやすい記述となっている。家庭学習にも配慮されている。
音楽	教育出版社	歌唱、創作、鑑賞がバランスよく配置されている。「音楽を形づくっている要素」を意識した学習活動が設定されている。話し合ったり言葉で説明したりする活動があり、生活の中の身近な材料を手がかりとした創作活動が設定されている。伝統的な音楽や民謡について、調べ学習が設定されている。コンピュータ、音楽療法等にも触れている。
器楽	教育出版社	ソプラノ、アルトリコーダーを扱い、小中学校の学習を系統的に扱える。箏では旋律、リコーダーでは音の変化、篠笛では構成を、それぞれ工夫する創作活動を扱っている。各教材曲に表現を工夫するポイントを意識して学習できるよう目標が示されている。写真資料が豊富に掲載されている。ギターコード表はキーボードのコードと一体的に扱っている。
美術	光村図書	生徒の活動写真を扱うなど生徒目線で構成することによって、学習意欲を高める効果がある。題材ごとに評価観点目標が明示されており、生徒が発想を練り、制作する際のヒントが随所に示されている。自分の表現に対する思いを言葉にまとめたり、形、色、材料、光についての問いかけによりその効果について考えたりする学習活動が工夫されている。
保健体育	東京書籍	学習の流れが統一され、見通しを持ちやすい。各章末に確認の問題と活用の問題がある。考える、話し合う、発表する活動を扱っている。今日的課題を重視し、心の健康や安全に関する資料が豊富であり、地域や家庭で学びを広げることができる工夫がある。小中高の系統性についての記述や関連ウェブサイトの紹介がある。
技術	東京書籍	写真やイラスト、図表が大きく、内容を捉えやすい。難易度、ポイント、工夫する例が記述されていて発展的な学習ができる。大切な用語の確認や自分の考えを説明する学習活動が工夫されている。より発展的に独創的な作品づくりを促す記述があったり、導入時点で課題解決への意欲や製作への関心を高める工夫がなされたりしている。
家庭	東京書籍	小学校の学習を踏襲し、基礎的基本的な知識技能が身につくよう、写真やイラストを掲載している。安全と衛生に着目した実習ができるようにしている。問題解決学習や言語活動を取り入れたり、家庭で実践できる学習を扱ったりしている。「自立と共生」をテーマにし、実践的な態度を身につけさせるための学習内容が工夫されている。
外国語	東京書籍	1年では日常会話を多く取り入れ、基礎基本の定着をめざしている。2・3年では、各単元が基本的学習と読んで考えるパートで構成され、4技能が統合的に学習できるようにしている。日本の伝統文化や異文化理解、環境や防災など今日的課題を扱っている。質の高い写真や絵が適切に使われていたり、辞書の使い方や歌が学習の流れに沿って扱われたりしている。

平成29年度使用教科用図書選定一覧

第二採択地区協議会

中学校 知的障害学級 (知的障害を重複する他の特別支援学級生徒もこれに準ずる)

種目	選定した教科書名					
	一般図書		文部科学省 著作本	検定本		
	発行者名	図書名	教科書番号	発行者名	教科書番号	
国語	集英社	にほんごであそぼ 雨ニモマケズ	2 東京書籍 C-711 国語 ☆☆☆☆	38 光村図書	439 440	
	同成社	ゆっくり学ぶ子のための国語4			539 639	
	東洋館出版社	くらしに役立つ国語				
	清風堂書店	小学国語習熟プリント1年				
		小学国語習熟プリント2年				
		小学国語習熟プリント3年				
		小学国語習熟プリント4年				
	小学国語習熟プリント5年					
	小学国語習熟プリント6年					
書写	日本習字普及協会	わかりやすい毛筆の基本 はじめてのかきかた 幼児から小学生低学年		2 東京書籍	731	
社会	小学館	21世紀こども地図館		2 東京書籍	331 332 531 532 631 632	
		21世紀こども百科 歴史館				
	福音館書店	福音館の科学シリーズ 絵で見る日本の歴史				
		福音館の科学シリーズ ぼくらの地図旅行				
	民衆社	社会科あそびファックス資料集				
	集英社	学習漫画 日本の歴史 できごと事典				
学習漫画 日本の歴史 人物事典						
東洋館出版社	くらしに役立つ 社会					
地図	成美堂出版	いちばんわかりやすい小学生のための学習世界地図帳 いちばんわかりやすい小学生のための学習日本地図帳		2 東京書籍 46 帝国書院	431 432	
数学	東洋館出版社	くらしに役立つ数学	17 教育出版 C-711 数学 ☆☆☆☆	4 大日本図書	433 533 633	
	福音館書店	はじめてであう すうがくの絵本1				
		はじめてであう すうがくの絵本2				
		はじめてであう すうがくの絵本3				
	清風堂書店	改訂版 上級算数習熟プリント1年				
		改訂版 上級算数習熟プリント2年				
		改訂版 上級算数習熟プリント3年				
		改訂版 上級算数習熟プリント4年				
		改訂版 上級算数習熟プリント5年				
		改訂版 上級算数習熟プリント6年				
民衆社	算数あそびファックス資料集 小学校1・2年生					
	算数あそびファックス資料集 小学校3・4年生					
	算数あそびファックス資料集 小学校5・6年生					
日本教育研究出版	ひとりだちするための算数・数学					
かもがわ出版	① 算数又早題イメージトレーニングワークシート					
	② 算数又早題イメージトレーニングワークシート					
	③ 算数又早題イメージトレーニングワークシート					
理科	フレーベル館	フレーベル館の図鑑ナチュラ ふしぎをためす図鑑(4) いきものしいく		2 東京書籍	331 431 531	
		フレーベル館の図鑑ナチュラ しょくぶつのさいばい				
		フレーベル館の図鑑ナチュラ ふしぎをためす図鑑(1) かがくあそび				
		フレーベル館の図鑑ナチュラ ふしぎをためす図鑑(2) しぜんあそび				

平成29年度使用教科用図書選定一覧

第二採択地区協議会

中学校 知的障害学級 (知的障害を重複する他の特別支援学級生徒もこれに準ずる)

種目	選定した教科書名				
	一般図書		文部科学省 著作本	検定本	
	発行者名	図書名	教科書番号	発行者名	教科書番号
音楽	小学館	ドラえもんの音楽おもしろ攻略 楽ふがよめる	2 東京書籍 C-711  音楽 ☆☆☆☆	27 教育芸術社 17 教育出版社	432 532 632 725 825 826 773 (器楽)
美術	偕成社	うつくしい絵		116	533 534
	視覚デザイン 研究所	おいしい色えんぴつ		日本文教 出版 38	727 827
	福音館書店	DO! 図鑑シリーズ 工作図鑑 作ってあそぼう! 伝承・創作おもちゃ		光村図書	
保健 体育	国土社	からだをまもろう 動かそう		2 東京書籍	725
	朝日学生新聞社	小学生のための体育基本レッスン コツをつかんで苦手を克服!			
技術 家庭	偕成社	坂本廣子のひとりでクッキング② 昼ごはんつくろう!		9 開隆堂	532
	女子栄養大学 出 版部	新・こどもクッキング		2 東京書籍	724(技術) 724(家庭)
	成美堂出版	作ってみよう! リサイクル工作68			
外国 語	三省堂	親子であそぶ はじめてのえいご絵じてん		2 東京書籍	727 827 927
	成美堂出版	CDつき 小学生の英語レッスン 絵でみてまなぼう英会話			
	文英堂	これでわかる英語小学5年 これでわかる英語小学6年			

平成29年度使用教科用図書選定理由

中学校 知的障害学級

学校教育法第34条第1項、同第49条、同附則第9条、学校教育法施行規則第139条、及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第5項等の規定に基づいて、文部科学省検定教科書、文部科学省著作教科書及び一般図書の中から、教科用図書第二採択地区内の中学校知的障害学級の生徒の学習に適切なものを選定した。

当採択地区内における知的障害学級生徒の障害の内容や程度は様々であり、これらの生徒に可能なかぎり対応できるよう配慮した。選定した各図書は、学習指導要領に示された教科の目標や内容を踏まえており、生徒の生活に密着し、発達段階に即応したものであり、生徒が親しみをもって効果的に学習できるものである。



平成29年度使用教科用図書選定一覧

第二探択地区協議会

中学校 弱視学級（弱視を重複する他の特別支援学級生徒もこれに準ずる）

種目	選定した教科書名				
	一般図書		文部科学省 著作本	検定本	
	発行者名	図書名		発行者名	教科書番号
国語	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書（全学年）			38 光村図書	731 831 931
書写	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書（全学年）			2 東京書籍	731
社会	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書（全学年）			46 帝国書院 116 日本文教出版 2 東京書籍	727(地理) 733(歴史) 929(公民)
地図	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書（全学年）			46 帝国書院	724
数学	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書（全学年）			4 大日本図書	729 829 929
理科	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書（全学年）			61 啓林館	732 733 832 833 932 933
音楽	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書（全学年）			17 教育出版社 17 教育出版社	725 825 826(一般) 773(器楽)
美術	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書（全学年）			38 光村図書	727 827
保健 体育	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書（全学年）			2 東京書籍	725
技術 ・ 家庭	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書（全学年）			2 東京書籍 2 東京書籍	724(技術) 724(家庭)
外国語	検定教科書と同一内容の文字等を拡大した拡大教科書（全学年）			2 東京書籍	727 827 927

平成29年度使用教科用図書選定理由

中学校 弱視学級

学校教育法第34条第1項、同第49条、同附則第9条、学校教育法施行規則第139条、及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第5項等の規定に基づいて、文部科学省検定教科書、文部科学省著作教科書及び一般図書の中から、教科用図書第二探択地区内の中学校弱視学級の生徒の学習に適切なものを選定した。

議第43号

草津市教育委員会事務外部評価委員会委員の委嘱につき議決を求めることについて

上記の議案を提出する。

平成28年8月30日

草津市教育委員会  
教育長 川那邊 正

草津市教育委員会事務外部評価委員会委員の委嘱につき議決を求めることについて

次の者を、草津市教育委員会事務外部評価委員会委員に委嘱することにつき、草津市教育委員会附属機関運営規則（平成25年草津市教育委員会規則第2号）第2条の規定により、本委員会の議決を求める。

記

区分	氏名	備考
学識経験を有する者	糸乗 前	滋賀大学教授
学校教育の関係者	寺尾 信一	元公立小学校長
公募市民	岡 典子	

任期 平成28年9月1日～平成29年3月31日

草津市教育委員会附属機関運営規則（抄）

（趣旨）

第1条 この規則は、草津市附属機関設置条例（平成25年草津市条例第3号。以下「条例」という。）別表第2に掲げる教育委員会の附属機関（以下「附属機関」という。）の組織、運営その他必要な事項に関し必要な事項を定めるものとする。

（委員）

第2条 附属機関の委員は、別表第1の委員資格者の欄に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱し、または任命する。

（任期）

第3条 附属機関の委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 別表第2に掲げる附属機関の委員の任期は、前項本文の規定にかかわらず、それぞれ同表任期の欄に掲げるとおりとする。

第4条以降（略）

別表第1（第2条・第9条関係）

附属機関の名称	委員資格者	所属
（略）	（略）	（略）
草津市教育委員会事務外部評価委員会	(1) 学識経験を有する者 (2) 学校教育の関係者 (3) 公募市民	教育委員会事務局 教育総務課
（略）	（略）	（略）

別表第2（第3条第2項関係）

附属機関の名称	任期
（略）	（略）
草津市教育委員会事務外部評価委員会	委嘱の日から当該委嘱の日の属する年度の末日まで
（略）	（略）



議第44号

草津市スポーツ推進委員の委嘱につき議決を求めることについて

上記の議案を提出する。

平成28年8月30日

草津市教育委員会  
教育長 川那邊 正

草津市スポーツ推進委員の委嘱につき議決を求めることについて

次のとおり、スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第32条第1項の規定により、草津市スポーツ推進委員を委嘱することにつき、本委員会の議決を求める。

記

氏名	備考
山本 輝子	志津南学区

任期 平成28年10月1日～平成30年3月31日

## 草津市スポーツ推進委員に関する規則（抄）

### （趣旨）

第1条 この規則は、スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第32条第2項の規定に基づくスポーツ推進委員の職務その他スポーツ推進委員に関し、必要な事項を定めるものとする。

### （職務）

第2条 スポーツ推進委員は、住民のスポーツ推進に関し、その分担する地域または事項について、次の職務を行う。

- (1) 住民の求めに応じてスポーツの実技の指導を行うこと。
- (2) 住民のスポーツ活動の促進のための組織の育成を図ること。
- (3) スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整を行うこと。
- (4) 学校、公民館等の教育機関その他行政機関の行うスポーツの行事または事業に関し、協力すること。
- (5) スポーツ団体その他の団体が行うスポーツに関する行事または事業に関し、求めに応じ協力すること。
- (6) 住民一般に対し、スポーツについて理解を深めること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、住民のスポーツの推進のための指導助言を行うこと。

2 前項の規定によりスポーツ推進委員が分担する地域または事項は、教育長が定める。

### （定数）

第3条 スポーツ推進委員の定数は、52人とする。

### （任期）

第4条 スポーツ推進委員の任期は、2年とする。ただし、補欠のスポーツ推進委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 教育委員会は、前項の規定にかかわらず特別の事由があるときは、前項の期間中においてもスポーツ推進委員を免職することができる。

3 スポーツ推進委員は、再任されることができる。





議第45号

草津市通学区審議会委員の委嘱につき議決を求めることについて

上記の議案を提出する。

平成28年8月30日

草津市教育委員会  
教育長 川那邊 正

草津市通学区域審議会委員の委嘱につき議決を求めることについて

次の者を、草津市通学区域審議会委員に委嘱することにつき、草津市通学区域審議会設置条例（昭和47年草津市条例第24号）第3条第2項の規定により、本委員会の議決を求める。

記

区 分	委嘱（任命）する者	備 考
その他教育委員会が必要と認める者	宇 野 吉 明	矢倉学区未来のまち協議会副会長

任期 平成28年9月1日～平成28年12月26日

（今回委嘱する委員の任期は、前任委員の残任期間）

## 草津市通学区域審議会設置条例（抄）

### （設置）

第1条 草津市立幼稚園、小学校および中学校（以下「学校」という。）の通学区域の適正を期すため、草津市通学区域審議会（以下「審議会」という。）を置く。

### （所掌事項）

第2条 審議会は、教育委員会の諮問に応じ学校の通学区域の設定および改廃に関する事項の調査審議を行い教育委員会に答申する。

### （委員）

第3条 審議会は、委員20人以内をもつて組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱または任命する。

- (1) 学識経験者
- (2) 草津市PTA連絡協議会の代表
- (3) 草津市校園長会の代表
- (4) その他教育委員会が必要と認める者

### （会長および副会長）

第4条 審議会に会長および副会長を置き、委員の互選により定める。

- 2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理する。

### （任期）

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員が、第3条第2項各号の一に該当しなくなつた場合においては、その職を失うものとする。
- 3 委員は、再任されることができる。
- 4 委員は、非常勤とする。

